

Black

White

Grey

Dark

Light

Medium

Red

Orange

Yellow

Green

Cyan

Blue

Magenta

Purple

Dark Blue

Light Blue

Medium Blue



80

79

78

77

76

75

74

73

72

71

70

69

68

67

66

65

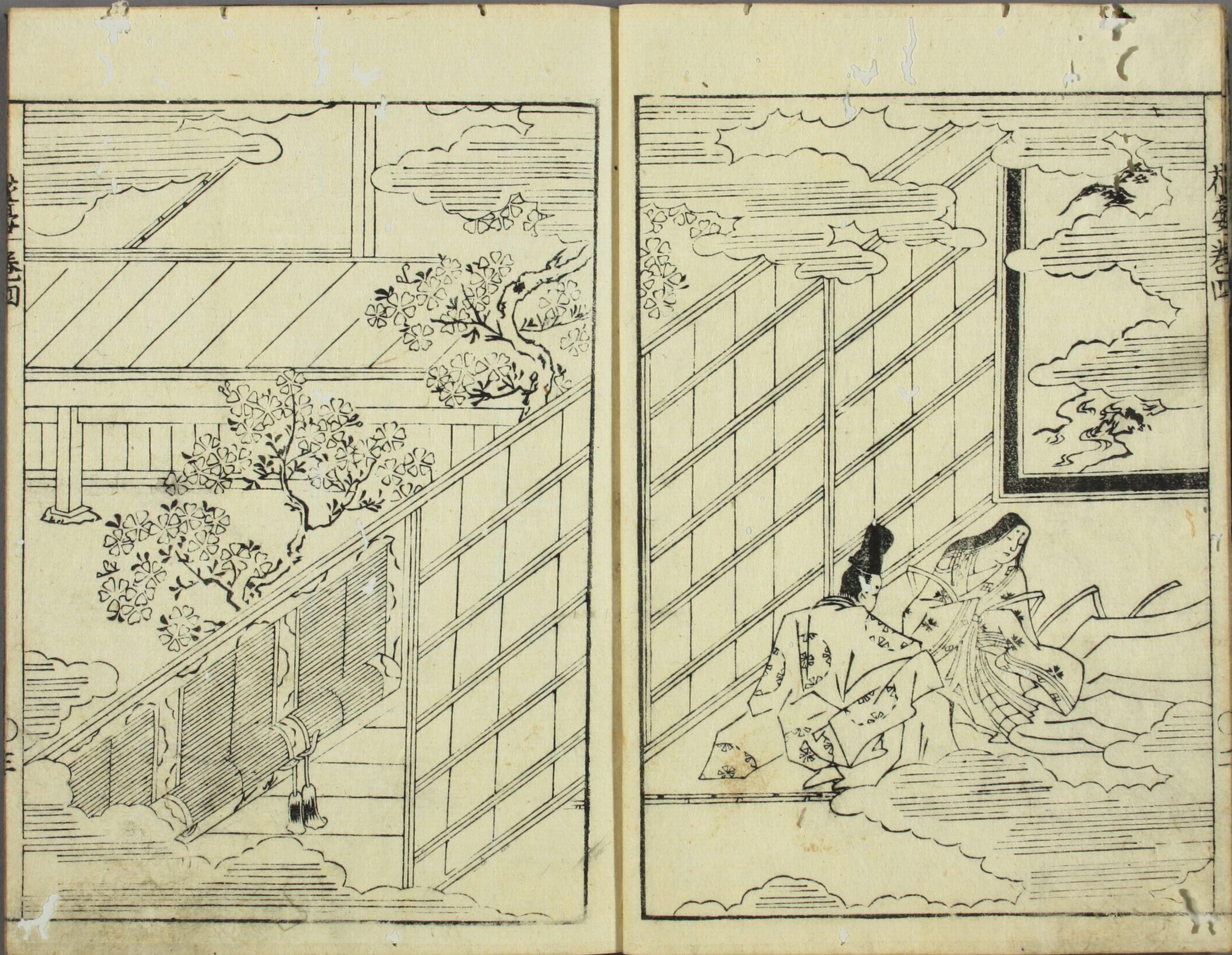
64

たるまでもうか
とくとく

の八重音
音とくとく
現るる
現るる

すま
須磨の月見





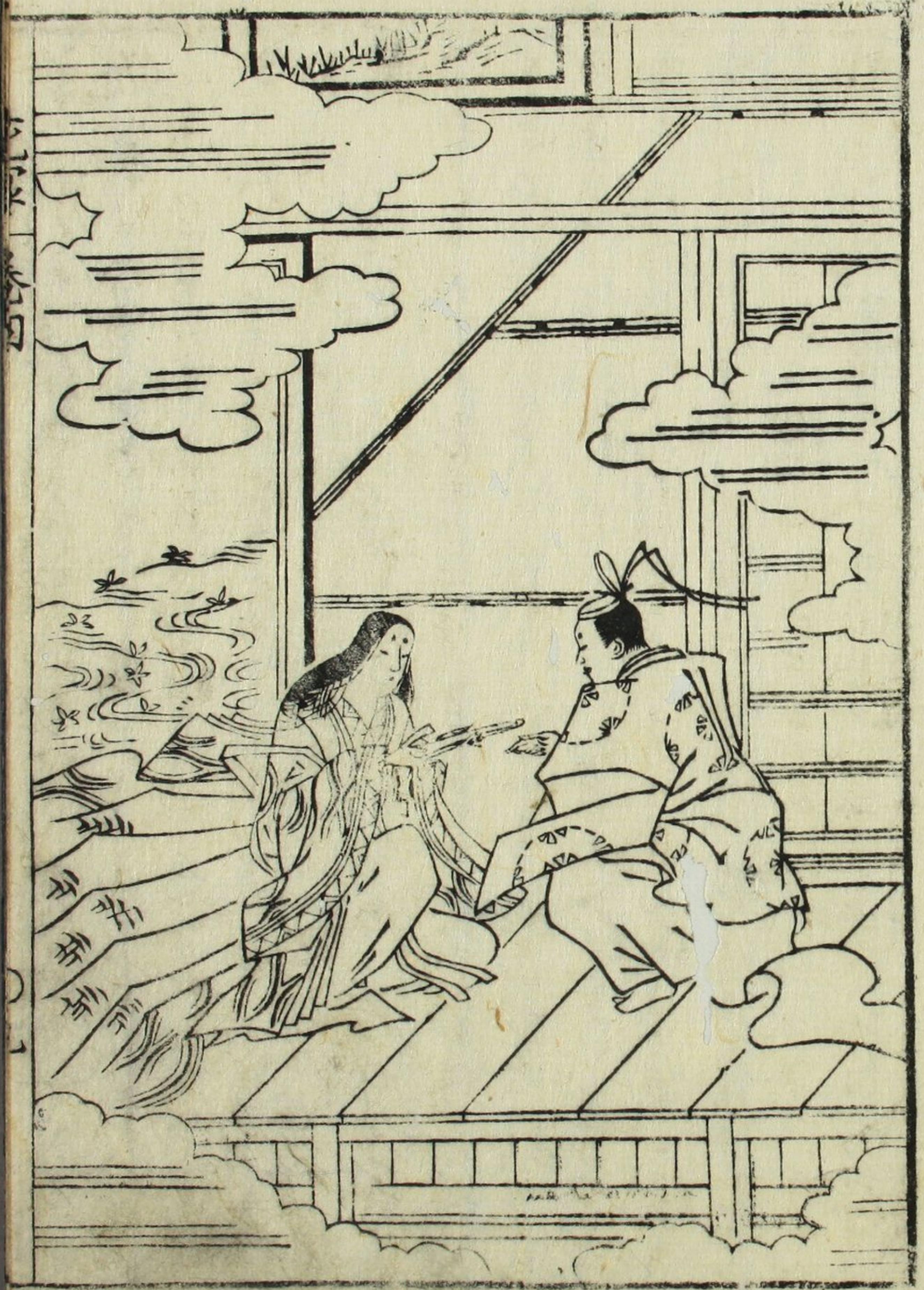
家をも。門まみの。山家す。かくとくあつてまをば
うまくがけ。あらえまわん。ひがけがくまう。との内は、
そくきてめぐらす。わゆる。あまく。とうづくと
もがくとくあらう。むの。いとくとくあらう。
お庭あさんやへり。うづわゆの。いづくよ。いづく
とく。地ようす。ちくとく。やまきとく。うづ
あらう。うづとく。の。入うち。うづくよ。あらう。
うづくよ。あらう。うづくよ。あらう。うづくよ。あらう。
うづくよ。あらう。うづくよ。あらう。うづくよ。あらう。
うづくよ。あらう。うづくよ。あらう。うづくよ。あらう。
うづくよ。あらう。うづくよ。あらう。うづくよ。あらう。

心感わざず。御名とぞあはれあはざ。ちつとも
うきよす。今やこよもうち。ふくらむよのを
りとす。かくらゆえ。かくわらへども。たづり
て、まこと、おもいゆきもかくりそが、おぐまとゆき
がくふ、ゆきもじりて。づらせきふ。けよと。
備くふ。あくの山鹿あくまくふ。あくまく
はあよあて。まんじんの山鹿に。えくよ。ア
りりて。山鹿の山鹿とくわづ。えくよ。ア
ひとべ。津川もえす見やす。一々よふ
を傷。かくかく感痛とき。けふ。かやくに右文
のひくふ。象行の山鹿の山鹿とゆき。野鹿の
事とくもくひくふ。まくひくふ。

ゆくのうちひつとあさをまひ。いそとくも
きよとんとくすとくわ。わくうよみやくとく。
そじ。其日は未ふもむく。ゆくもれゆくもくと
もくゆくふ。よきびてゆく。すこりくらべ。
よきりいと。石をもむか。すこまくじ。わくみゆく
くふ。うりゆくふ。いとくわ。おも

らの事のうきよとへきよとあらはす。うきよ
りし。この月はとて、ゆきよとあらはす。うきよ
日乃もんぐるよとあらはす。うきよとあらはす。
うきよとあらはす。ちゆひとひかわうど、あまと、がく
づくわうど。うきよとあらはす。ひわうど、あまと、がく
立すと余ゆべつづくわうど。もかくへうと。人
じゆよとあらはす。ひだりうと。うきよとあらはす。
とあらはす。うきよとあらはす。うきよとあらはす。
あらはす。うきよとあらはす。うきよとあらはす。
のうきよとあらはす。うきよとあらはす。うきよとあらはす
とあらはす。うきよとあらはす。うきよとあらはす。
あらはす。うきよとあらはす。うきよとあらはす。
うきよとあらはす。





まごと。まごと。まごと。まごと。まごと。まごと。
酒あり。わざと。かのじ。ひう。かのじ。ひう。
ん。さう。さう。血を。り。り。り。り。り。り。
よ。こ。れ。あ。く。と。と。と。と。と。と。と。
けの。き。よ。く。と。と。と。と。と。と。と。
わ。う。れ。り。り。り。り。り。り。り。り。
わ。ん。よ。う。れ。り。り。り。り。り。り。り。
い。く。し。ふ。う。ん。お。う。ん。お。う。ん。お。
ま。く。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。
ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。
も。わ。け。や。ひ。ご。く。わ。け。や。ひ。ご。く。
ひ。ゆ。ひ。ゆ。ひ。ゆ。ひ。ゆ。ひ。ゆ。ひ。ゆ。
く。ま。と。か。の。り。く。く。ま。と。か。の。り。く。
ゆ。く。と。か。の。り。く。く。ま。と。か。の。り。く。

のまへる。かくいひきりのまへる。
勝負在
う。かくいひきりにゆく。かくいひきりにゆく。
系のちと、ひきりる。ひきりる。

小さくあり。かどりて、
うるさくさんすのくとゆきをも。ひよちぬにんじん
先とハ。やうめわく。うるさくで、
うるさくとゆきにゆき。うるさく
うるさくとゆきにゆき。うるさく
うるさくとゆきにゆき。

卷之三

تَعْلِمُونَ
كَمْ مَنْ يَعْلَمُ
أَنْ يَعْلَمُ
كَمْ مَنْ يَعْلَمُ

秦吉甫大師

卷之三

朱熹集の題

10

弘徽殿
御書院
御文庫

かくの月より大東へわが
屋あらわす年秋のとき始て
太古より今を知る所あり

かくの月の夕暮れ
屋あらわす秋の夜
太古より今より

猶豫不決
猶豫不決

このときある

貧乏の身のまゝ

山本よ歎口事あら
山本よ歎口事あら

